

エフエムもえる

76.9MHz マチの聴こえる回覧板

活動背景・目的

まちのみんなが参加するコミュニティFMから、市民の「共通言語」を生み出し、コミュニティを再生。

2004 年 10 月開局。道の駅るもいサテライトスタジオから 24 時間 365 日の放送を行っている。まちや暮らしの話題、天気、交通、災害・防災等、留萌管内に特化した情報をリスナーに届けています。

株式会社(経営母体)とボランティア(運営母体)を、放送局を支える両輪と位置づけ、それらを中立的組織(運営委員会)がサポートする体制を構築しています。
(<http://.moeru.fm/>)

活動内容

【FMもえるメンバーズクラブ】

○FMC(FMもえるメンバーズクラブ)は、地域の聴こえる回覧版であるFMもえるをサポートし、自分担当の番組放送のほか、特別番組製作等をお手伝いしてゆこうというボランティアネットワーク。会員には番組での告知や情報発信など様々な特典あり。年会費 1,000 円、メンバー募集中。

【各地域のコミュニティFM放送局との連携】

○地域のきめ細かい情報を持つコミュニティ局の優位性を活かし、道内局同士を電話でつなぎ中継放送することで、相互の情報を域内リスナーに伝えています。

【多様なメディアを活用した情報発信】

○電波受信範囲外の市町村であっても、インターネット配信による「サイマルラジオ」によるパソコンやスマートフォン等での聴取、令和 2 年 11 月からは『Radimo(レディモ)』というスマートフォン専用アプリでも聴取可能となっています。

【地域の広告代理店機能構築】

○多様なメディア製作を通じて、ほかの地域メディアと連携し、地域の広告代理店機能を構築しています。

活動分類

- 情報
- 食・産業・観光

代表者:佐藤 太紀(代表取締役社長)

連絡先:株式会社エフエムもえる

〒077-0005 留萌市船場町2丁目

道の駅るもい

TEL: 0164-42-3871 FAX: 0164-42-2200

活動地区:留萌市



▲道の駅るもいにある「エフエムもえる」のスタジオ



▲「エフエムもえる」のスタジオ収録の様子



今後の展望・課題など

○地域住民の主体的な情報発信をますます促進し、住民誰もが気軽に使えるツールとなる放送局を目指す。

○ラジオというメディアは、有事の際の優位性は高いが、テレビやインターネットに取って代わられてきている。よりきめ細かい地域情報を掘り下げてゆく。